

支給申請期限 月 日

訓 練 の		イ 自主運営訓練
実施形態	0	口 団体等実施型訓練

[一流の現場力承継シリーズ] 一流の現場システムを構築し、熟練技術力を承継するための 平成27年度「一流の現場力承継研修」開催要項 〔#1-1. 現場環境整備・安全管理編〕

> 主催:中央建設企業経営振興事業協同組合連合会 運営·委託:一般社団法人日本中小建設業CS経営支援機構

公共事業依存型の建設経営体制の脱却を目指し、民間個人の顧客を対象にした経営体制構築に向け、民間マンション・住宅建設事業への新規展開並びに事業の高度化を図るためには、熟練営業力の体得はもちろん、現場における熟練した施工管理技術を修得することが求められる。本研修は、建設施工現場における責任管理技能の体得と強化のための高度な技能及びこれに関する知識を習得するため、キャリア形成促進助成金制度による以下の助成区分による対象職業訓練として下記の通り開催します。

[研修開催要項]

○助成の区分	□ 政策課題対応型訓練 (エ) 熟	練技能育成・承継コース[技能承継]		
(様式 3-1 号 2 欄関係)	□ 一般型訓練			
○研修名	一流の現場力承継研修[#1-1. 現場環境整備・安全管理編]			
○開講日程及び時間	平成 27 年 9 月 1 日 ~ 2 日 助成対象 平成 27 年 10 月 13 日 ~14 日 助成対象 訓練時間 4日 20 時			
○受講料(消費税別途)	900,000円(@300,000円/名) (*本受講料には助成金対象外費目は含まれていません。)			
○研修対象者	営業社員・技術社員・幹部社員			
○研修会場	1.会場: TKP 東京八重洲カンファレンスセンター 8 B 2.所在:東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング *研修会場を変更する場合、変更届出を必要とする場合があります。			
○受講料のお支払方法	受講料は「運営委託者」に振り込みよりお支払下さい。			
○対象訓練カリキュラム/タイムテーブル	別紙1参照			
○キャリア形成促進助成 金申請企業における注意 点	1 上記開講日程を申請者の都合で変更する場合、上記初回日程の前日までに変更届が必要になります。 2.本コースに関する対象助成金の支給申請は、主催者の指示に従い、本コース終了日の翌日から2か月内に行って下さい。			



対象職業訓練に関するお問い合わせは下記まで

国土交通省関東地方整備局認可(国関整建一産)第393号 Federation of Middle Class General Construction Enterprises' Management Promotion Association

中央建設企業経営振興事業協同組合連合会 FECOM/CBPA:東京都品川区東五反田1-10-4MIビル2階 TEL 03-5795-1424 FAX 03-5795-1425



【別紙1(対象訓練の部)】

平成27年度 一流の現場力承継研修[#1-1. 現場環境整備・安全管理編] カリキュラム・タイムテーブル(その1)

開記	構日 9月 1日	配分	カリキュラム	訓練の目的
	8:50	-	集合/オリエンテーション	
午前	9:00~ 12 : 00	180	第1部 現場監督の仕事編 第1講 現場監督の、してはいけない仕事(1) 1. 現場監督の生産性について 2. 現場監督の失敗事例に学ぶ	建設工事現場の問題 点を把握し解決する ための専門的知識を 習得する
	12:00~13:00	-	昼食/休憩	
午後	13:00~15:00	120	第2講 一流の現場監督の仕事(2) 1. 顧客が感動する現場づくり 2. 安全・工程・原価・品質管理 3. 顧客が感動する対応	顧客満足度を向上させる専門的知識を習得する
	合計	300		

開記		配分	カリキュラム	訓練の目的
	8:50	-	集合/オリエンテーション	
午前	9:00~12:00	180	第2部 感動現場マニュアル活用手法編 第1講一流の現場力研修-感動現場編(1) (現場力向上) 1. 感動現場マニュアルを作成する目的 2. 顧客が感動する外部写真解説	顧客が感動する建設 現場マニュアル活用 方法を習得する
	12:00~13:00	-	昼食/休憩	
午後	13:00~15:00	120	第 2 講一流の現場力研修-感動現場編(2) (現場力向上) 1. 顧客が感動する内部写真解説 2. 感動現場マニュアルの編集手法	顧客が感動する建設 現場マニュアル活用 方法を習得する
	合計	300		

備考:訓練時間控除対象外の各講義間の休憩は、適宜実施する。



【別紙 2】

平成27年度 一流の現場力承継研修[#1-1. 現場環境整備・安全管理編] カリキュラム・タイムテーブル(その 2)

開	講日10月13日	配分	カリキュラム	訓練の目的
	8:50	-	集合/オリエンテーション	
午前	9:00~12:00	180	第3部 建設工事現場安全管理手法編 第1講 一流の現場力研修-工事現場 安全管理編(1)(現場力向上) 1. 安全マニュアルを作成する目的 2. 重傷事故につながる不安全事例	建設現場が、安全であるための専門的知識を習得する
	12:00~13:00	-	昼食/休憩	
午後	13:00~15:00	120	第2講 一流の現場力研修-工事現場 安全管理編(2)(現場力向上) 1. 安全マニュアル解説 2. 仮設工事マニュアル解説 3. 安全・仮設マニュアル編集手法	建設現場が、安全であるための専門的知識を習得する
	合計	300		

開	講日10月14日	配分	カリキュラム	訓練の目的
	8:50	-	集合/オリエンテーション	
午前	9:00~12:00	180	第4部 建設工事現場環境整備編 第1講 一流の現場力研修-現場パトロールチェックポイント編(1) (現場力向上) 1. 現場の環境整備・安全確認方法 2. 職人のマナー・近隣配慮確認方法	建設現場環境整備のための専門的知識を習得する
	12:00~13:00	-	昼食/休憩	
午後	13:00~15:00	120	第2講 一流の現場力研修 - 現場パトロール評価・改善編(2) (現場力向上) 1.現場毎、監督毎、職人毎の評価点の実施方法 2.現場パトロール反省会実施方法	現場パトロールの評価方 法・改善方法を習得する
	合計	300		

(訓練時間控除対象外の各講義間の休憩は、適宜実施する。)